二十五ヶ所詣り
三ノ巻

栗葉

特別
へ5
6581
25

652
652
27

七月廿三日

< 98 - 42 >

廿三日　朝小雨　昼前より晴　申刻より大雨

廿四日

意子按察佐之命

涼陰

右

奥

廿六日

○小倉方之人ト
○黒井行人ト御称呼之事
○御客之人ト御称呼之事
○本多之例ニ而も大ト之事
○御家通之人ト
○[illegible]

○松前之事、今年松陰ニ
而御書物ニ而も出ル、出羽山形ニ而も
[illegible]ト之御称呼之事
○[illegible]
○秋川ニ而通ル[illegible]
[illegible]
○中納言[illegible]
御家格ニ而ハ[illegible]
[illegible]
○[illegible]

廿七日

雨天　小雨ありしが午の刻より晴

秋父

三名

三舟

秀橋

如智

来央

文周

梅隣

守白

養恵

岱陽

少名

画山

右

右

右

右

八月朔日

二日 天気 朝雪

陽朱

一筆

遠来ら和

去年ゆきのこりて[illegible]

[illegible]枝の[illegible]花

立かへり[illegible]かれ

春[illegible]の[illegible]

香[illegible]山

梅[illegible]の[illegible]世[illegible]

孫[illegible]で日うへしら

下野守利如 臨

越後大夫 康[illegible]

〃 [illegible]

東宗 南山

世の中の碑[illegible] 竹裡

石[illegible]

翁は豆[illegible]国[illegible]枝[illegible]之人は[illegible]

[illegible]人[illegible]

[illegible]の[illegible]人[illegible]書物

[illegible]大[illegible]新[illegible]書し

滑川談 俗字全部

九章 倹約第一 和同第二 人情第三 公私第四 法制第五 [illegible]第六 好悪第七 禮儀第八 学問第九

書中文字
鎖細締弛（ちぢみやぶ）怨艱難（かたき）